

久米島西中学校1年生が「働くこと」を学ぶ

久米島西中学校で「職業人講話」が開催されました。この取り組みは、町内外で活躍する方々から直接お話を聞くことで、生徒が“仕事”や“働くこと”に興味を持ち、地域の産業や職業への理解を深めることを目的としています。当日は、多様な分野の4名を講師としてお招きしました。

勉強も遊びも全力で！ 漁師 玉城将樹さん

島で漁師として働く玉城将樹さんが、モズク養殖やマグロの一本釣り、潜り漁など多様な仕事について紹介しました。海の状況を読む力や集中力が求められる仕事の大変さと、魚を仕留めたときの大きなやりがいを語りました。最後に「勉強も遊びも全力で。夢は言い続ければ叶う」と生徒へ温かいメッセージが送られました。



続ける力が夢をつかむ 元・プロサッカー選手 石川和磨さん

元プロサッカー選手の石川和磨さんが、25歳で夢をつかむまでの挑戦の道のりを語りました。競争の激しい世界で努力を続ける大切さや、今の仕事や指導者としての活動に生きる学びについて紹介。「結果はすぐ出ない。続ける力が大事」と生徒へエールを送り、挑戦し続ける姿勢の重要性を伝えました。



挑戦は何歳からでも スキンケアアドバイザー 高江洲なほさん

20年間養護教諭として勤めた後、「人生の1/3が仕事なら挑戦したい」と美容の道へ進んだ高江洲なほさん。美容を通して人の気持ちに寄り添い人生を豊かにできる魅力を伝えました。講話後の洗顔体験では生徒の感想も多く、最後には「人を支え、モチベーションを高める素敵な仕事」と感じた声が寄せられました。



挑戦が未来をひらく 平良百合子さん

島らっきょう農家でICT支援員、キャリア教育コーディネーターとしても活動する平良百合子さんが、保育士や客室乗務員、ワーホリなど多彩な経験を紹介しながら、「苦手こそ学ぶチャンス」「やらない後悔より挑戦を」と生徒へメッセージを送りました。多様な働き方を知る貴重な学びの時間となりました。



お問い合わせ 商工観光課 ☎985-7131